

2019年度日本医療メディエーター協会首都圏支部
医療コンフリクト・マネジメント・セミナー(導入編)(基礎編)実施要領

1. 目的

本研修は医療事故が発生した場合や医療現場での様々なトラブルに際して、医療者側と患者側の対話による解決の橋渡しとなる「医療メディエーター」としての役割に必要な基本的知識・技能・態度を修得することを目的とする。

基礎編受講後、医療メディエーターの認定を受けることができる。

また、事務職は基礎編に加え(7/6開催の導入編)を受講することで、厚生労働省「医療対話推進者の業務指針及び養成のための研修プログラム作成指針(平成25年1月10日付医政総発0110第2号)」の内容を満たすことができる。

※A234-3「患者サポート体制充実加算」の施設基準において、平成25年4月1日以降、医療有資格者以外の方を窓口担当者として届け出る場合は、当該指針を満たした研修を受講する必要があります(平成25年3月21日付厚生労働省保険局医療課事務連絡「疑義解釈資料の送付について(その12)」)。**医療有資格者以外の方で、当該加算の担当者として届出を予定している方は、導入編及び基礎編を必ず受講してください。**

2. 対象者

医療機関の現職員(事務職も含む)で医療コンフリクト・マネジメントに興味のある方、また医療の質の向上の一端として、医療現場で実践できる方。院内での紛争対応・苦情窓口などを担当している、あるいはその予定の方。

3. 開催日

【導入編】 2019年7月6日(土)

13:00～17:00 (受付12:30～)

※既に導入編・基礎編を受講済みの方も受講いただけます。

JAHM更新制ポイント対象(20P付与)

【基礎編】 2019年8月31日(土)～9月1日(日)※2日間とも必須

1日目10:00～18:00 (受付9:30～)

2日目 9:00～17:00 (受付8:45～)

4. 研修会場 (会場の詳細は後日案内いたします)

【導入編】 東邦大学医学部 大森キャンパス

〒143-8540 東京都大田区大森西5-21-16

【基礎編】 東邦大学医学部 大森キャンパス

〒143-8540 東京都大田区大森西5-21-16

5. 講師

【導入編】

長島 久（富山大学附属病院医療安全管理室特命教授）

【基礎編】

長島 久（富山大学附属病院医療安全管理室特命教授）

山田 なおみ（松本市立病院医療相談室医療コーディネーター）

6. 定員

【導入編】 100名

【基礎編】 30名

受講者決定にあたり、参加希望者多数の場合には当方で調整させていただきますので予めご了承ください。

7. 費用（事前振込に限ります）

【導入編】

会員：3,000円 非会員：5,000円

※既に、B認定を受け会員となられている方は、フォローアップ研修として受講いただけます。

【基礎編】

30,000円

振込口座等の連絡など受講手続きについては、お申し込み後にご案内させていただきます。

8. 申込方法

- ・別紙「首都圏支部（導入編・基礎編）申込 FAX 用紙」に所定事項を記載し、お一人 1 枚の用紙で、FAX にて申し込み下さい。
- ・先着順となりますので定員になり次第、受付を終了させていただきます。
- ・受講が決定しましたら、「受講票」を送付いたします。当日は、必ず「受講票」をご持参下さい。

9. 問い合わせ先

- ・日本医療メディエーター協会（JAHM）首都圏支部事務局
東邦大学 医学部 教育開発室内
E-mail : jahmshutoken@ext.toho-u.ac.jp
FAX : 03-5763-6717

・常設の事務室がございませんので、お問い合わせはメールにてお願いいたします。

以 上